

学校教育目標

一人一人が目標をもち、心豊かで、主体的に学び続ける児童の育成

めざす学校像

○子どもが輝く学校

- ・夢、志、目標をもった生き生きと活気溢れる学校
- ・にこにこ登校 満足下校する学校

○教師が輝く学校

- ・誇りとやりがいをもった質の高い教師が協働する学校
- ・生きがいと行きがいを感ずる学校

○地域が輝く学校

- ・保護者や地域のマンパワーを総動員して子どもたちを教育・共育していくという共に創る学校
- ・保護者や地域が誇りと思う学校

めざす児童像

【は】

○はりきる子

- ・目標をもち、粘り強く取り組む体力と耐力

【り】

○理解する子

- ・生きて働く知識・技能
- ・思考力・判断力・表現力等
- ・学びに向かう力・人間性等

【お】

○思いやる子

- ・自他を大切にする温かい人間力

めざす学校像

愛情に溢れ、己を磨き、語り合い高め合う教師

○子どものよさや可能性を伸ばす教師

- ・常に子どもをど真ん中

○常に謙虚に学び続ける教師

- ・授業力、指導力、校務力

○保護者や地域から信頼される教師

- ・人間力、共育、服務規律

重点目標

児童が、教師が、保護者や地域が「輝く」学校

★児童「にこにこ登校 満足下校」 ★教師「生きがい・行きがいを感ずる学校」 ★保護者や地域「誇りと思う学校」

Plan

- 【学校評価】○評価重点12項目中、肯定的割合が80%以上となる項目が10項目以上とする。
○「学校は、地域と連携を図っている」の項目で、肯定的割合が90%以上を目指す。
○「子どもは学校に行くのを楽しみに元気に登校している」の項目で、肯定的割合が90%以上を目指す。
- 【児童アンケート】○「毎日、楽しく学校生活を送ることができた」・「授業では、勉強がよくわかった」・「挨拶を元気にすることができた」・「靴やトイレのスリッパをきちんと並べることができた」・「思いやりのある言葉づかいに気が付いた」の項目で、肯定的割合が90%以上を目指す。
- 【学力】○全国学力学習状況調査・県学力テスト・市学力テスト・全校学力テストで、昨年度より向上を目指す。
○特に無答率を減らす。
- 【校内研修】○全職員に最低1回の研究授業を行わせ、授業力の向上を図る。
- 【働き方改革】○金曜日をノー残業デー、その他の日の残業時間を18:00までと設定し、徹底する。
○年休を取得しやすい体制・雰囲気構築することで、年休平均取得日数を13日以上とする。

Action

改善策策定

Check

- 学校評価
- 児童アンケート
- 各種学力テスト
- 校内研修
- 出退勤記録簿
- 学校支援会議
- 目標管理制度 等

Do

【はりきる子】(確かな体力・耐力)	【りかいする子】(確かな学力)	【おもいやる子】(豊かな心)
ア 健康教育の推進と体力の向上 イ 体育授業での運動量の確保 ・30分以上、児童が動いている時間の確保 ・活動の質と量のこだわり ウ 基本的生活習慣の確立 エ 危機管理意識の向上 オ 望ましい給食指導と食育の充実	ア 付けたい力を明確にした授業実践 イ わかる楽しさ、できる喜びが味わえる授業 ・低位・中位・高位の児童が混ざった一斉授業において、それぞれが活躍する場面を用意し、それぞれが輝く授業の展開 ウ 学習規律の定着 ・当たり前のことが当たり前にできる児童(規律ある学習) エ 家庭学習の習慣化の確立 ・宿題の100%提出 ・スクールガイド(家庭学習の手引き・家庭学習の進め方)の徹底 オ 読書の奨励 ・年間一人あたりの読書冊数100冊 ・個に応じた指導・支援 カ 言語活動の充実 ・「読ませる」「書かせる」「話(説明)させる」を通した思考力・表現力の育成 ク 支持的風土づくり	ア 自己有用感(自尊感情・自己肯定感)育成 イ 一人一人の心の居場所と存在感がある学級経営 ・あった言葉、あった行動 ・「笑顔いっぱい、夢いっぱい」になるよう互いに認め合い、励まし合い、磨き合う共感的支持的風土 ウ 基本的な生活習慣の定着 ・早寝早起き朝ごはん ・当たり前のことが当たり前にできる児童(規律ある行動) エ 一徳運動の徹底 ・「はっきり挨拶 りっぱな靴を歩 思いやりの言葉づかい」 オ 道徳教育の充実 ・特別の教科 道徳の時間の充実(考え、議論する道徳) ・規範意識 生命尊重 他者への思いやり等、道徳性の育成 ・TPO(時・場所・場合)に応じた言葉や態度 カ 特別活動の活性化 ・人権・平和教育の充実 ・特別支援教育の充実 ・校内支援体制の整備及び関係機関等との連携 ・配慮を要する児童への理解及び連携・協力(針尾の児童の担任は全職員です) ・一人一人に応じた適切な指導の実施 ケ 体験活動の充実 コ 明るく美しい教育環境の整備 ・3観点(美・教育性・安全性)での整備・充実 ・心に響く掲示教育の推進 ・心を磨く清掃、美化活動の推進
教職員 ア 目標・課題の共有と協力・協働 イ 全職員による学校運営への参画 ウ 研修を通しての磨き合い エ 保護者・地域との積極的な協力と連携 オ 適切な勤務時間の管理 カ 高い規範意識を育て、不祥事0	校内研修 主体的に学習に取り組む児童の育成を目指して～国語科授業における言語活動の工夫を通して～	

針尾の「ひと・こと・もの」

- ・毎日のホームページ更新
- ・適宜メール配信

- ・地域行事や会合への参加
- ・学校だより

- ア PTA活動の充実
- イ 生活アンケートの実施による生活リズムの協働
- ウ スクールガイドによる学びの共有化、家庭学習の充実
- エ 食育・健康教育の協働
- オ 情報モラルの向上

- ア 学校支援会議の活用・充実
- イ 学校評議員との報告・連絡・相談
- ウ オール針尾のマンパワーを総動員しての教育・共育
- エ 交流年間計画の作成・実施
- オ 保幼小、小中連携